

1 水素原子

水素原子では, 質量の十分に大きな陽子のまわりを質量の小さな電子が半径 a , 角速度 ω の円運動をするという. 電子の質量を m_e , 電気素量(素電荷)を $e (> 0)$, 真空の誘電率を ϵ_0 とする. 解答用紙で記述する説明文で一時的に, 電子の運動による電流 I , 円運動の円の面積 S の記号を使ってよいが, 各問の答えでは使わない.

問 1-1 電子の円運動の概要を図に描き, 陽子を原点とした電子の位置ベクトル \mathbf{r} , 速度 \mathbf{v} , 軌道角運動量 $\mathbf{L} = \mathbf{r} \times m_e \mathbf{v}$, 電子の運動による磁気双極子モーメント $\mathbf{m} = IS\mathbf{n}$ を表す矢印を描き入れよ.

問 1-2 円運動の向心力は m_e, ω, a の積(べき乗を含む)である. 次元解析($m_e^x \omega^y a^z$ が力の単位で表されるように x, y, z を決める)により向心力の大きさを求めよ.

問 1-3 クーロン力が向心力になることより ω を消去し, 電流と磁気双極子モーメントの大きさ I, m を求めよ.

問 1-4 磁気双極子モーメントと軌道角運動量の大きさの比 m/L を求めよ.

問 1-5 電子の運動により生じる磁場の概略を, (問 1-1 とは別の新たな)図に示せ.

問 1-6 ビオ・サバールの法則を使い, 円の中心における磁束密度の大きさ B_0 を求めよ.

(暗記した式を書かず, 右に示したビオ・サバールの法則を使う)

問 1-7 磁化 M は, 単位体積あたりの磁気双極子モーメントである. 水素原子の占める体積を半径 a の球として, 比 $\frac{B_0}{\mu_0 M}$ を求めよ.

ビオ・サバールの法則

$$\mathbf{B}(\mathbf{r}) = \frac{\mu_0}{4\pi} \int_C \frac{\mathbf{I}(\mathbf{r}') \times (\mathbf{r} - \mathbf{r}')}{|\mathbf{r} - \mathbf{r}'|^3} ds$$

2 共鳴

図 1 のように, 粒子(質量 m , 電気量 q)をばね(ばね係数 k)に取り付け, 鉛直方向に電場 $E(t) = E_0 \cos \omega t$ を加えた. このとき, 粒子はつり合いの位置 ($x = 0$) を中心に鉛直方向に振動運動した.

問 2-1. 粒子の速さ $v(t)$ を粒子の変位 $x(t)$ で表せ. (時間についての微分を使う)

問 2-2. 粒子の加速度 $a(t)$ を速さ $v(t)$ で表せ.

問 2-3. ばねの弾性力, 空気抵抗による力 $-\eta v(t)$, 静電気力を考え, 運動方程式 $f(t) = ma(t)$ を $v(t)$ と $x(t)$ の一階微分方程式で表せ.

問 2-4. 複素関数 $\tilde{E}(t) = \tilde{E} e^{i\omega t}$, $\tilde{v}(t) = \tilde{v} e^{i\omega t}$, $\tilde{x}(t) = \tilde{x} e^{i\omega t}$ を, それぞれ $E(t)$, $v(t)$, $x(t)$ とみなして問 2-1 と問 2-3 の微分方程式に代入し, \tilde{v} , \tilde{x} の連立方程式を求めよ. ただし, $\tilde{E} = E_0$, $\tilde{v} = v_0 e^{i\beta}$, $\tilde{x} = x_0 e^{i\gamma}$ である.

問 2-5. 前問の連立方程式より \tilde{v} を求めよ.

問 2-6. 複素振幅 \tilde{v} の実振幅 v_0 と位相 β を求め, $v_0(\omega)$ と $\beta(\omega)$ をグラフに描け.

問 2-7. 実振幅 $v_0(\omega)$ の最大値 v_m , そのときの角周波数 ω_m と位相 β_m を求めよ.

問 2-8. $\omega = \omega_m$ のとき, $v(t) = \text{Re}[\tilde{v}(t)]$ と $x(t) = \text{Re}[\tilde{x}(t)]$ のグラフを描け.

問 2-9. $\omega = \omega_m$ のとき, 粒子の運動エネルギー $\frac{1}{2} m v^2(t)$, ばねに蓄えられたエネルギー $\frac{1}{2} k x^2(t)$, 単位時間あたりの空気抵抗による発熱 $\eta v^2(t)$ と静電気力のする仕事 $qE(t)v(t)$ を考え, エネルギーの流れについて述べよ. ただし, 運動する荷電粒子による電磁放射は無視する.

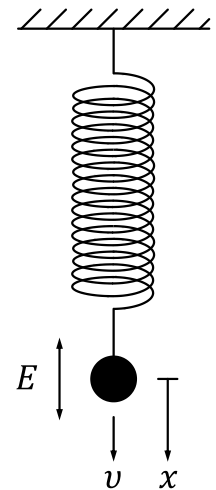


図 1 ばねに固定された粒子の鉛直方向の運動